



平成 28 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 三井倉庫ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤岡 圭  
(コード：9302、東証第 1 部)  
問合せ先 経理部長 藤井 秀之  
(TEL.03-6400-8006)

### 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)決算における業績予想値と実績値の差異 に関するお知らせ

当社の平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)決算において、平成 28 年 5 月 13 日に公表しました連結業績予想値及び個別業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績の予想値と実績値の差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	120,000	2,200	1,400	100	0.81
今回実績 (B)	111,813	2,333	1,376	138	1.12
増減額 (B-A)	△8,186	+133	△23	+38	—
増 減 率	△6.8%	+6.1%	△1.7%	+38.6%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	97,743	1,396	△1,270	△1,451	△11.68

#### 2. 差異の理由

第 2 四半期連結累計期間において、営業収益は不動産事業は概ね予想通り推移したものの物流事業において海外業務が従来予想に対して円高となった影響や欧州・中国などを中心とした取扱高の伸び悩み、港運業務において日中航路などの取扱減少による取扱高の落ち込みなどにより従来予想を下回ったものの、営業利益については航空貨物関連輸送が堅調に推移していることなどにより概ね想定どおりの業績となっております。また当期純利益につきましては、特別損益が想定に比べ改善したことから想定を上回る業績となったものです。

なお、第 2 四半期連結累計期間の実績も踏まえ、通期連結業績について予想値の見直しを行っております。詳細につきましては本日開示いたしました決算短信をご参照ください。

3. 平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績の予想値と実績値の差異  
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	8,500	1,200	600	400	3.22
今回実績 (B)	8,633	1,577	864	763	6.15
増減額 (B-A)	+133	+377	+264	+363	—
増減率	+1.6%	+31.4%	+44.1%	+90.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期第2四半期)	8,312	1,354	1,185	1,404	11.30

4. 差異の理由

第2四半期の個別業績につきましては、営業収益については概ね予想通り推移したものの、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては第2四半期までに発生すると見込んでいた不動産賃貸物件の修繕費用が下期にずれ込んだことから想定を上回る業績となったものです。

以 上